

表 S7.5. 資本所有格差の各種水準に対応するジニ係数の計算

総資本に占める 各グループの比率	低格差 (前代未聞 理想社会?)	中格差 (≈ 1970-80 年代 スカンジナビア)	中高格差 (≈ 2010 年 ヨーロッパ)	高格差 (≈ 2010 年 米国)	超高格差 (≈ 2030 年 米国?)
トップ10% (「上流階級」)	30%	50%	60%	70%	90%
うちトップ1% (「支配階級」)	10%	20%	25%	35%	50%
うち残り9% (「富裕階級」)	20%	30%	35%	35%	40%
中間40% (「中流階級」)	45%	40%	35%	25%	5%
底辺50% (「下流階級」)	25%	10%	5%	5%	5%
ジニ係数: 2 集団分配 (底辺 90%, トップ 10%)	0.20	0.40	0.50	0.60	0.80
ジニ係数: 3 集団分配 (底辺 50%, その上 40%, トップ10%)	0.33	0.56	0.66	0.71	0.81
ジニ係数: 4 集団分配 (底辺 50%, その上 40%, さらに上 9%, トップ1%)	0.33	0.58	0.67	0.73	0.85

分配に含める社会集団を増やすと、それだけ対応するジニ係数も高くなる。セルの数式と専門補遺参照。